

CASBEE[®]-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	伊丹市昆陽南4 丁目計画	階数	地上4F
建設地	兵庫県伊丹市昆陽南四丁目108番、113番	構造	S造
用途地域	都市計画区域内、市街化区域	平均居住人員	115 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2024年9月1日
敷地面積	1,247 m ²	作成者	大石 晋市
建築面積	748 m ²	確認日	
延床面積	2,267 m ²	確認者	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
BEE =0.8 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★		☆☆☆☆☆ 30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです			
2-4 中項目の評価(バーチャート)					
Q 環境品質		Q のスコア= 2.5			
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)	
Q1のスコア= 3.1		Q2のスコア= 2.2		Q3のスコア= 2.0	
LR 環境負荷低減性		LR のスコア= 3.1			
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境	
LR1のスコア= 3.3		LR2のスコア= 2.8		LR3のスコア=3.1	

3 設計上の配慮事項			その他
総合			特になし。
老人ホームとして居住者が快適で安全に暮らすことができる空間を目指して計画している。また、高い外皮性能と多くの植栽を設けることで環境への配慮を図っている。			
Q1 室内環境		Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
建築材料にF☆☆☆☆を使用し、各個室の換気有効開口面積が1.50 で自然換気有効開口面積が居室面積の1/10以上ある。		給排水、通気の配管に耐用年数30年以上のものを使用し、耐用性のある内装仕上げ材を採用している。	植栽により良好な景観形成へ配慮した取り組みがある。
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI=0.77。		節水に努め、環境に配慮した断熱材を使用している。	光害対策ガイドラインの項目の過半を満たし、広告物照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される